

コミュニケーション中原 Communication Nakahara

中原自治会広報部

中原自治会館：横浜市磯子区中原3-6-24 ◇Tel・Fax：(771) 9401

ホームページアドレス：<http://www.nakahara-jitikai.yokohama/>

I. 中原自治会より

1. 役員改選告示

令和3年2月4日に第1回役員選考委員会が開催され、委員長と役員立候補届出（自薦・他薦）の期限が決まりましたのでお知らせします。

中原自治会告示第一号

令和三年度は役員改選期に当たるので、中原自治会役員選挙細則第五条の規定に基づき左記役員立候補届出及び期限を定めたので告示する。

令和三年二月五日
中原自治会役員選考委員会

委員長 **高城 隆子**

一 役員名

会長 一名

副会長 八名以内

会計 二名

会計監査 二名

（右の立候補の自薦、他薦は中原自治会員であることが条件です。）

二 任期 二年

三 投票者 投票者は中原自治会員で世帯主

（推薦者の役職・氏名と投票者の住所・氏名を書いて、中原自治会館ポストに届出して下さい。）

なお、投票用紙の様式・用紙は問いません。）

四 届出期限 令和三年三月五日から令和三年三月十二日午後五時まで

2. 集金日のお知らせ

3月の集金日は次の通りです。

○ 3月21日(日) 10:00~12:00 中原自治会館
今年度最後ですのでよろしくお願いします。

財務部



3. 小学校・中学校の卒業式

今年度の中学校の卒業式は3月11日、小学校は3月23日に行われます。例年ですと、中原自治会では杉田小学校、屏風浦小学校、浜中学校、森中学校の卒業証書授与式に出席して卒業生をお祝いしてきました。しかし、今年度は小学校・中学校の卒業証書授与式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して行うとの連絡を受けました。

この紙面を通して、卒業生の卒業をお祝い申し上げます。

4. 子供会の6年生を送る会

青少年部

3月に子供会では「6年生を送る会」行ってきましたが、緊急事態宣言が解除されれば中原自治会館で行う予定ですが、緊急事態宣言が発出されている状態の場合は記念品を贈る予定です。

5. 中原交差点から願行寺までの下水道管再整備工事について

中原交差点から願行寺までの下水道管再整備工事が、令和2年11月5日～令和4年2月9日頃まで行われます。

今回は既設下水道管の調査が行われます。

- (1) 今回の工事期間 令和3年3月1日～令和3年3月13日(予定)
- (2) 工事時間 22:30～5:00まで(夜間)
- (3) 作業形態 片側交互通行です。

II. 磯子区連合町内会長会2月定例会

連町会議は中止になりましたが書面により情報提供がありましたのでお知らせします。

1. 令和3年1月末の犯罪発生状況

磯子警察署

磯子区内の犯罪発生件数は35件で、前年に比べ8件減少となっています。特殊詐欺の被害件数は3件で、前年に比べて9件の減少となっています。

中原の犯罪発生件数は2件で、自転車盗と万引きでした。



2. 火災・救急状況について

磯子消防署

磯子区内の火災発生件数は1件で、前年と同数となっています。救急出動件数は、区内816件で、前年に比べ133件減少しております。

中原の近隣で火災が発生しています。火災には十分気を付けて下さい。



3. 「横浜水缶」販売終了について

水道局

水道局では、災害時における飲料水備蓄を促進することを目的に「横浜水缶」を販売してきましたが、缶の需要が増加していることなどから、製造・販売を終了することにしました。

【問合せ先】

水道局サービス推進課 電話：671-3073

4. 横浜 IR(統合型リゾート)について

都市整備局

IR 事業説明会について、サテライト会場およびオンライン参加の申し込みを締め切りました。

(1) 開催日程等〈磯子区〉

令和3年3月7日(日) 15時～16時30分

(2) 参加方法

① オンライン参加(事前申込は締め切りました)

② サテライト会場(事前申込は終了しました)

3月7日(日)の磯子区役所会議室にて行われる予定のサテライト会場は中止。

③ ライブ配信視聴(事前申込不要、人数制限なし)

YouTubeによるライブ配信で説明会の模様を視聴

(3) 問合せ先

都市整備局IR推進課 671-4135

5. 磯子区地域の居場所づくり支援補助金の募集について

区政推進課

磯子区内で空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、施設改修や活動のための補助金を交付します。

(1) 募集期間：令和3年2月12日(金)～3月11日(木)

(2) 補助対象事業者：居場所づくりを進める区民を含む複数人で組織される団体

(3) 補助期間・補助上限額などについての詳細は下記にお問い合わせください。

(4) 申込・問合せ先

区政推進課地域力推進担当 電話：750-2398

6. 新たな劇場整備の検討について

政策局

観光、賑わいなど経済活力、さらに、次代を担う子どもたちの育成や地域の活性化などへの貢献を目指し、本格的な舞台芸術を上演できる劇場整備の検討を進めています。この度、検討員会より提言をいただきましたのでご報告いたします。

主な検討内容

(1) 施設想定 延床面積約44,000m²、客席数2,500席規模

(2) 整備予定地 みなとみらい21地区60・61街区

Ⅲ. いきいき磯子 中原睦和会 令和3年3月 行事予定

項目	場所	日 時
役員会・定例会	中原自治会館	20(土) 10:00～15:00

中原のこと その8 ～子どもたちの遊び(昭和30年頃)～

会長 金子善政

今回は子どものころの遊びの思い出を書きます。

ホンチ

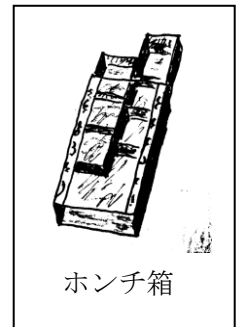
最初に取り上げるのは、子供の頃に大流行していたホンチです。ホンチと言われても分からない人も多いと思います。ホンチは横浜に限られた遊びでした。

ホンチ(クモ合戦)は、令和元年11月に横浜市登録地域無形民俗文化財に指定されました。登録にあたっての説明では、「繁殖期の習性を利用して、ホンチ(ネコハエトリグモの雄)を戦わせる遊び。クモ合戦の遊びは日本列島沿岸部に広く見られたようですが、ネコハエトリグモを用いるのは横浜と富津(千葉県)に限られていたようです。ホンチは昭和30年代までは男子の遊びとして学校などで行われていましたが、東京オリンピックのころを境に行われなくなりました。」とあります。根岸湾の埋立てが始まると開発が進み、ホンチが生息する場所が少なくなるとともに、子供たちの遊びが変化したものと思われま



ホンチ

当時の子供たちはハエトリグモの繁殖期になる春先に、ホンチ箱を駄菓子屋や文房具店に買いに行きます。そしてホンチを取りに藪に行き、取ったホンチをホンチ箱に入れて意気揚々と学校に持っていきました。学校で持ち寄ったホンチを自慢し合い、戦わせて勝ち負けを競いました。



ホンチ箱

ホンチ箱とは右図にあるようなマッチ箱を大きくしたようなもので、3つに仕切られた中箱が2つ入っていました。

この遊びは横浜ホンチ保存会の方々が引き継いで、クモ合戦を行っているようです。今もどこかにホンチがいるのでしょうか。

ゴム跳び(ゴム段)

女の子の遊びはあまり知りませんが、路地裏や小学校の片隅で行われていたゴム跳びを紹介します。この遊びはゴムが手軽に手に入るようになった昭和の初めの頃に始まったようです。

二人がゴムを持ち、かかと、膝、腰、胸、肩、頭とゴムの位置を上げていきます。そのゴムを跳び越える遊びです。跳べないとゴムを持つ役割になります。ゴムの位置が腰あたりまでは簡単ですが、それ以上になると簡単にはいきません。高い位置の場合、女の子は跳び上がって反転しながら、跳び上がった足と反対の足首をゴムに引っ掛けてゴムを下ろし、そこを跳び越えます。さらに高くなるとスカートが邪魔になりますから、スカートの裾をパンツのゴムに巻き込みチャレンジします。女の子と意気込みと強い意志が感じられ、そんな姿をカッコいいなと思って見ていました。

当時はテレビもまだ各家庭にはなく、テレビのある家に集まって見ていました。したがって、子どもたちは学校が終わるといろいろな遊びを工夫していました。ドロ・ジュン、馬乗り、缶蹴り、野球を模した三角ベース、手ベースなど。機会があればまた紹介します。